

大学院看護学研究科 博士前期課程		授業 科目	看護経済学 Economic Analysis of Nursing Care Service			担当 教員	金井 Pak 雅子 角田 由佳 (非常勤)
開講年次	1 年次後期	単位数	2 単位	科目 分類	専門科目 基盤看護学	授業形態	ディスカッション
選択必修	選 択	時間数	30 時間			使用教室	
授業の目的及びねらい		<p>政策決定の鍵要因となる看護活動の費用便益の問題を考えるため、看護サービスをめぐる経費の動きを追究し、看護活動の経済的基盤、その経済的効用をミクロ・マクロの視点から教授する。</p>					
授業のキーワード		Nursing Economics、経済評価、財、看護労働市場、生産性、Risk Management					
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画						
第1回 ～ 第3回	I : 看護サービスとは何か、看護経済学の概念 看護における財						
第4回 ～ 第6回	II : 看護の質とコスト						
第7回 ～ 第9回	III : 経済分析ツールの基礎						
第10回 ～ 第12回	IV : 看護労働市場						
第13回 ～ 第15回	V : Risk Management						
テキスト	<p>看護管理学習テキスト6 看護経営・経済論 : 井部俊子・中西睦子 監修 日本看護協会出版会 2011</p>						
参考文献	<p>「看護ユニットマネジメント」 上泉和子編 医学書院 2006</p>						
成績評価の方法	<p>Term Paper 40% 課題 10% 文献要約 30% 講義への参加度 20%</p>						
教員から学生へのメッセージ		<p>看護経済学は新しい分野なので、コース内容に匹敵する日本語の教科書は、今のところ存在しない。したがって、様々な雑誌などから関連文献を自ら探索していく作業を勧める。洋雑誌の購読も推奨する。</p>					